

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

会社：CST ジャパン株式会社  
住所：東京都中央区日本橋箱崎町 20-7  
電話番号：03-5652-0213  
FAX 番号：03-3249-1170  
作成日：平成 20 年 4 月 1 日

整理番号：S001-1

---

(メーカーコード)	(品名)	(包装)
製品名 #9903	U0126 [1,4-ジアミノ-2,3-ジシアノ-1,4-ビス(2-アミノフェニルチオ)ブタジエン] *印 CST社：Cell Signaling Technology, Inc 製	5mg (CST社*製) (有機シアン化合物)

---

### 2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：単一製品（劇物）  
危険有害成分の化学名：1,4-ジアミノ-2,3-ジシアノ-1,4-ビス(2-アミノフェニルチオ)ブタジエン  
(1,4-Diamino-2,3-dicyano-1,4-bis(2-aminophenylthio)butadiene)  
危険有害成分の別名：aromatic aminothiols,  
成分及び含有量：99%以上  
化学特性(化学式)：C<sub>18</sub>H<sub>16</sub>N<sub>6</sub>S<sub>2</sub>  
危険有害成分：1,4-ジアミノ-2,3-ジシアノ-1,4-ビス(2-アミノフェニルチオ)ブタジエン  
(有機シアン化合物)

---

### 3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性：毒性  
有害性：飲み込んだり、目に入れたり、皮膚に接触したりすると有害である。  
環境影響：データなし  
特定の危険有害性：データなし

---

### 4. 応急措置

吸入した場合：吸入して気分が悪くなった場合、新鮮な空気をあて、安静保温に努める、直ちに医師の手当を受ける。  
皮膚に付着した場合：石鹼で洗い、大量の水で洗い流す。  
目に入った場合：大量の水で洗い流し、医師の手当を受ける。  
飲み込んだ場合：すぐに吐き出すこと。口腔内を水で洗い、直ちに医師の手当を受ける。

---

### 5. 火災時の措置

消火剤：水噴霧、炭酸ガス消火器、粉末(ドライパウダー)消火器、泡消火器  
消火を行う者の保護：有毒ガスを発生する可能性があるため、消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。

---

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：目、皮膚及び着衣に直接触れないように注意し、適切な保護具を着用する。  
環境に対する注意事項：流出した製品が河川等に排出されて、環境へ影響を及ぼさないよう注意する  
除去方法：少量なので雑巾等で拭き取る。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策：情報なし

注意事項：

- ・容器は常にしっかりと蓋をする。
- ・粉末を吸い込んだり、目及び皮膚に触れないように、換気の良い場所で使用し、適切な保護具を着用する。

### 保 管

適切な保管条件：

- ・鍵のかかる毒・劇物保管庫等に保管すること。
- ・密栓して-20℃で貯蔵すること。

安全な容器包装材料：データなし

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備および換気装置を設ける。

保護具：状況に応じ、防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状态

形状：固体

色：白色

臭い：データなし

pH：データなし

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

融点：データなし

引火点： データなし 発火点： データなし

爆発特性：データなし

密度：データなし

### 溶解性

溶媒に対する溶解性：データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性：データなし

反応性：データなし

危険有害な分解生成物：データなし

---

## 11. 有害性情報

本製品の毒性についての調査はまだ行われていませんが、少なくとも本製品が有害であることを認識して下さい。

飲み込んだり、吸入したり、目及び皮膚に触れないよう注意して取扱って下さい。

---

## 12. 環境影響情報

環境への影響を考慮して廃棄には十分注意すること。

---

## 13. 廃棄上の注意

- ・原則として毒劇物ではないものにしてから廃棄すること。(毒劇法施行令第40条)

- ・自己処理ができない場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託して下さい。

---

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類：データなし、国連番号：データなし

注意事項

運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

1 5. 適用法令

- ・毒物及び劇物取締法：令第2条32の劇物（有機シアン化合物）

---

1 6. その他（引用文献等）

- ・Cell Signaling TECHNOLOGY MSDS

上記の情報は調査して記したものです。全てを網羅しておりませんので、取扱いの際には用途・用法に応じた安全対策を実施の上、ご使用下さい。

尚、記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、保証値ではありません。

---